

9月補正予算

9月市議会定例会による一般会計補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策のほか、大雨で被災した箇所の早期復旧や住民への支援など、総額4億7,190万3千円の予算を追加しました。

■主な補正内容

Withコロナ ～ワクチン接種の促進、事業の継続～

継続 新型コロナワクチン住民接種事業 1億5,323万9千円

10月以降に実施する新型コロナウイルスワクチンの個別接種や集団接種に掛かる経費のほか、国の方針に基づき、住民への接種を加速させていくために必要となる経費です。

新規 農業者経営安定促進事業 150万円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響や自然災害など、農業者の経営努力では避けられないさまざまなリスクによる農業収入の減少に備え、農業者の所得の安定を図ることを目的として、収入保険に掛かる費用の一部を支援します。



Afterコロナ ～経済活動の回復、今後の対策～

新規 デジタルクーポンを活用した飲食店利用促進事業 2,500万円

広報誌に掲載予定の飲食店で使える紙のクーポン券と併せて、11月に運用を開始する府中市公式アプリの機能を使ったデジタルクーポン券を発行することで、アプリのダウンロードを促進するとともに、利用が減少している飲食店を支援します。

活気・賑わいを生むまち



新規 i-coreFUCHU活用促進事業 281万5千円

i-coreFUCHUを中心とした賑わいづくりを促進するため、府中市を拠点に活動している地元の人による5Gを活用したオンラインライブの開催など、文化や芸術に触れる機会を創出します。

安全・安心が持続するまち

新規 令和3年7月大雨災害復旧事業 6,400万円

令和3年7月7日から12日にかけての大雨で、府中市でも道路などに被害が多数発生したため、被災箇所の復旧工事を早急に進め、市民の安全・安心を確保します。

新規 令和3年8月大雨住民支援事業 1,000万円

令和3年8月12日からの大雨で被災した住民に対し、宅盤や裏山の崩壊復旧に要する経費補助などの、日常生活の早期復旧のための支援を行います。

